

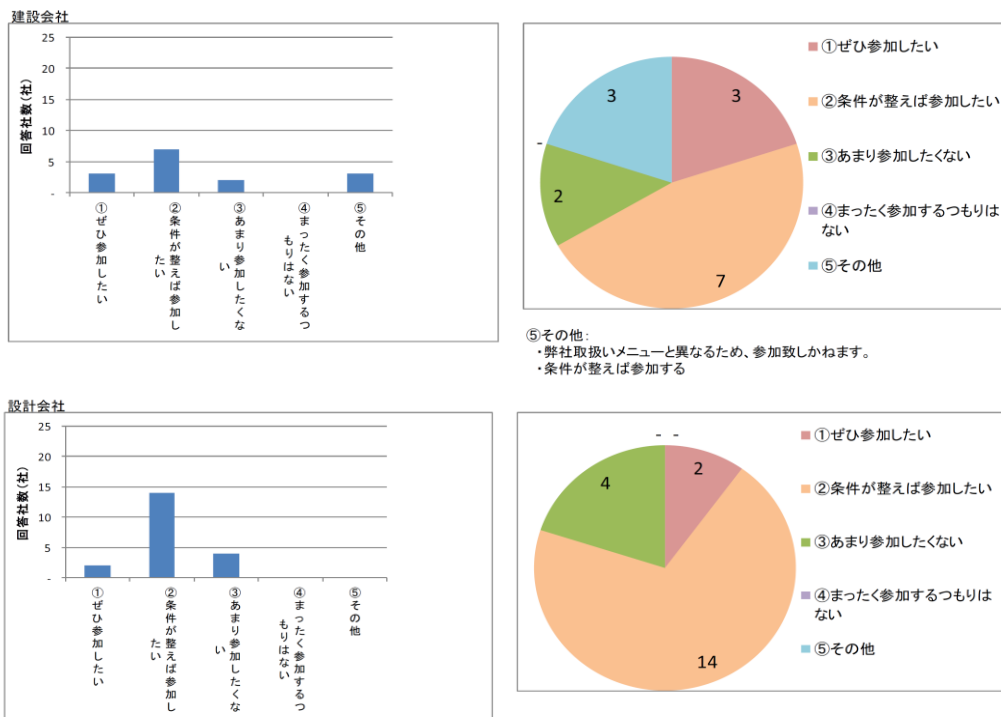
**加古川市における公共下水道未普及地域の解消に向けた  
今後の整備方針に係る説明会（平成 30 年 1 月 23 日）  
【アンケート結果報告書】**

調査実施主体：加古川市上下水道局下水道課  
 調査期間：平成 30 年 1 月 23 日～平成 30 年 2 月 9 日  
 調査対象：建設事業者：22 社（説明会参加者）  
           設計事業者：32 社（ 〃 ）  
 回答数  ：建設事業者：15 社  
           設計事業者：20 社

**アンケート概要：**

- 問 1 説明内容に関する質問
- 問 2 問 1 で『理解できなかった』と答えた方への質問
- 問 3 今後、設計・施工一括発注方式による発注が行われた場合に関する質問
- 問 4 発注方式（事業スキーム）に関する質問
- 問 5 発注対象地区、工期に関する質問
- 問 6 発注範囲と数量に関する質問
- 問 7 設計変更に関する質問
- 問 8 市と民間事業者のリスク分担に関する質問
- 自由意見：下水道整備及び新たな発注方式に関する意見・要望、感想など

**問 3 『今後、設計・施工一括発注方式による発注が行われた場合に関する質問』の回答**



**【結果の考察】**

『ぜひ参加したい』の回答は、建設事業者 3 社、設計事業者 2 社ありました。また、『条件が整えば参加したい』の回答は、建設事業者 7 社、設計事業者 14 社に上り、回答全体の約 75%が、事業に対して積極的な意見でした。

**【今後の取組み】**

この度の皆様からのご意見を受け、官民連携手法による設計・施工一括発注方式の導入手続きを進めることとし、平成 30 年度の前半で、建設事業者と設計事業者の意見交換の機会を設ける予定です。また、実施方針（案）を公表し、皆様からの意見を募ります。

※次項以降に、アンケートの結果をもう少し詳しくまとめています。

アンケート回答一覧表 ⇒ **表 1**

回答の分析 ⇒ **図 1**(問 1～3)、**図 2**(問 4)、**図 3**(問 5)、**図 4**(問 6～7)、**図 5**(問 8)

新たな発注方式に関する自由意見とそれに対する上下水道局の考え方 ⇒ **表 2、表 3**

アンケート原文

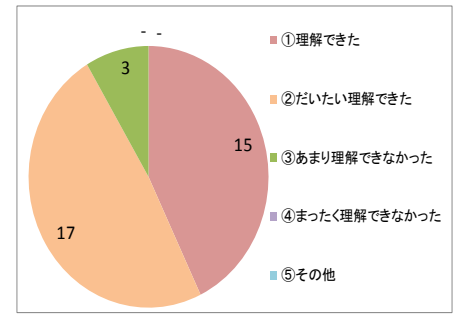
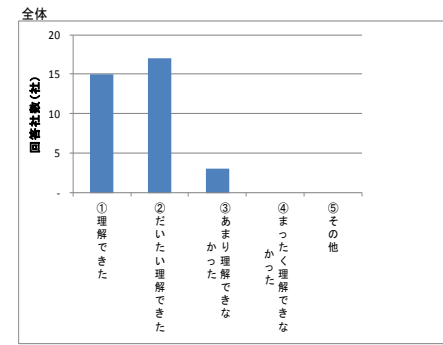
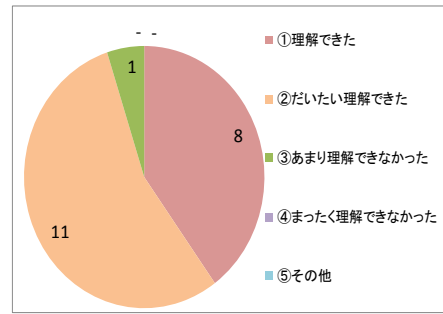
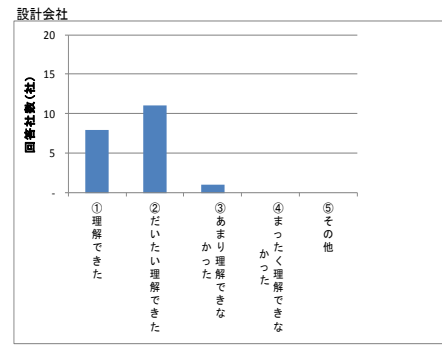
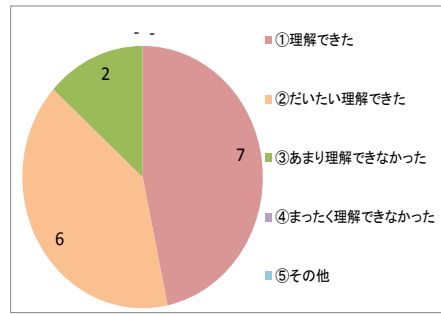
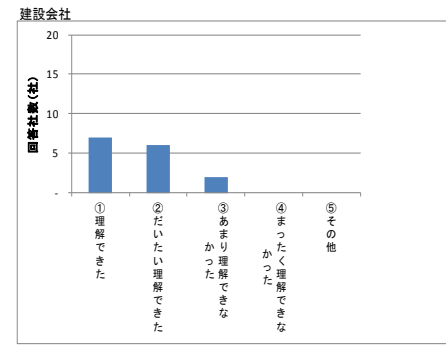
表 1 第 1 回参入意向調査 (H30. 1/23) のアンケート回答一覧表 (選択式)

		選択肢	回答数			
			建設会社	設計会社	全体	
参加者数			22	32	54	
回答者数			15	20	35	
問1	問1	説明内容は理解できましたか	① 理解できた⇒問3へ	7	8	15
			② だいたい理解できた⇒問2へ	6	11	17
			③ あまり理解できなかった⇒問2へ	2	1	3
			④ まったく理解できなかった⇒問2へ	-	-	-
			⑤ その他	-	-	-
問2	問2	理解できなかったところはどの部分ですか。(複数回答可) 問1で②、③、④と答えた方への質問	① (1)発注方式(事業スキーム)	2	1	3
			② (2)発注対象地区の概要	1	-	1
			③ (3)工期	-	1	1
			④ (4)JV(共同企業体)形式と契約フロー	3	10	13
			⑤ (5)発注範囲と数量、事業費	2	3	5
			⑥ (6)事業者選定方式	5	7	12
			⑦ (7)設計変更とリスク分担	6	7	13
			⑧ その他	-	-	-
問3	問3	現時点でこのような方式で発注された場合は入札に参加されますか。 設計・施工一括発注方式に関する質問	① ぜひ参加したい	3	2	5
			② 条件が整えば参加したい	7	14	21
			③ あまり参加したくない	2	4	6
			④ まったく参加するつもりはない	-	-	-
			⑤ その他	3	-	3
問4	問4-1	発注方式(事業スキーム)は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。 発注方式(事業スキーム)に関する質問	① この条件でぜひ参加したい	5	8	13
			② この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい	4	4	8
			③ 条件を変えなければ、参加するつもりはない	2	3	5
			④ その他	2	5	7
	問4-2	どの条件が変更になれば、参加したいと思えますか。(複数回答可) 問4-1で②、③と答えた方への質問	① 甲型JVの採用	1	2	3
			② 設計と施工の分離発注	3	5	8
			③ その他	2	2	4
問5	問5-1	発注対象地区、工期は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。 発注対象地区、工期に関する質問	① この条件でぜひ参加したい	3	8	11
			② この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい	6	6	12
			③ 条件を変えなければ、参加するつもりはない	-	1	1
			④ その他	6	5	11
	問5-2	どの条件が変更になれば、参加したいと思えますか。(複数回答可) 問5-1で②、③と答えた方への質問	① 発注規模(区域)の縮小	1	2	3
			② 発注規模(区域)の更なる拡大	1	-	1
			③ 工期の短縮	3	1	4
問5-3	どの程度まで区域を縮小すれば、参加したいと思えますか。その場合の工期はどれぐらいですか。 問5-2で①と答えた方への質問	規模				
		工期				
問5-4	どの程度まで区域を拡大すれば、参加したいと思えますか。 問5-2で②と答えた方への質問	① 2工区の一括発注(約78ha)	2	1	3	
		② 2工区の一括発注以上(規模)	-	-	-	
問6	問6-1	発注範囲と数量は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。 発注範囲と数量に関する質問	① この条件でぜひ参加したい	7	9	16
			② この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい	2	4	6
			③ 条件を変えなければ、参加するつもりはない	1	1	2
			④ その他	5	5	10
	問6-2	どのような条件であれば、参加したいと思えますか。 問6-1で②、③と答えた方への質問				
問7	問7-1	設計変更は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。 設計変更に関する質問	① この条件でぜひ参加したい	7	10	17
			② この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい	1	2	3
			③ 条件を変えなければ、参加するつもりはない	1	-	1
			④ その他	5	6	11
問7-2	どの条件が変更になれば、参加したいと思えますか。(複数回答可) 問7-1で②、③と答えた方への質問	① 契約フローの見直し	-	1	1	
		② 契約変更の際の積算方法の変更	3	1	4	
		③ その他	-	-	-	
問8	問8-1	リスク分担は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。 官(市)と民間事業者のリスク分担に関する質問	① この条件でぜひ参加したい	6	8	14
			② この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい	2	3	5
			③ 条件を変えなければ、参加するつもりはない	1	1	2
			④ その他	4	8	12
	問8-2	どの条件が変更になれば、参加したいと思えますか。(複数回答可) 問8-1で②、③と答えた方への質問	① 共通項目の見直し	3	1	4
② 詳細設計の項目の見直し	1	3	4			
③ 建設の項目の見直し	-	1	1			
④ その他	-	-	-			

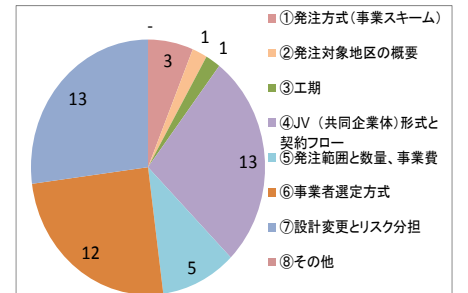
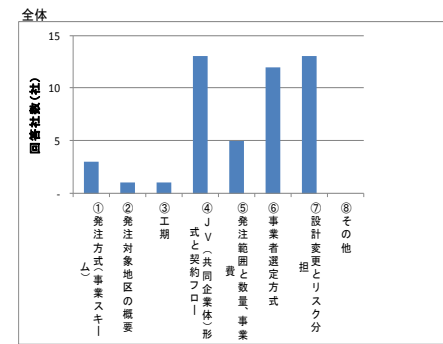
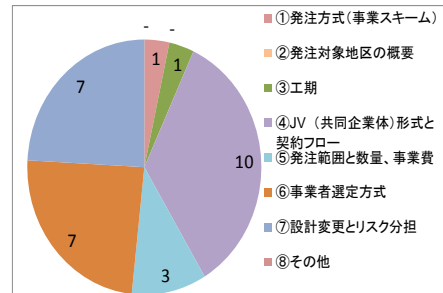
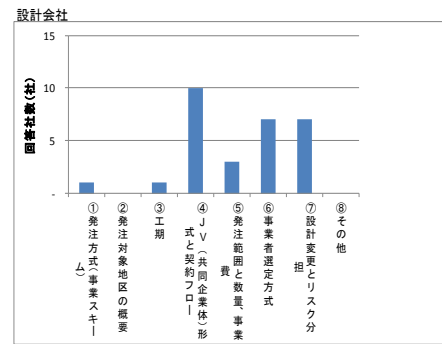
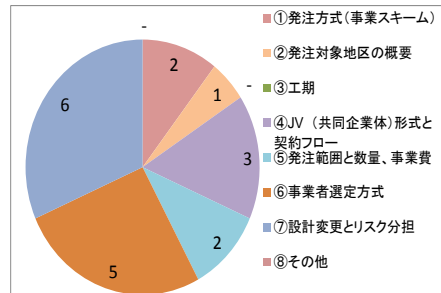
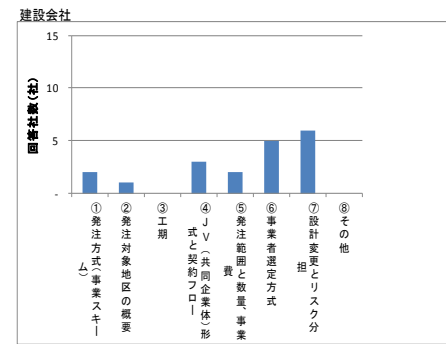
灰色部分及び各設問の自由記述意見は次項以降の図 1 から図 5 に記載しています。

図1 第1回参入意向調査(H30.1/23)のアンケート回答 問1～問3(選択式)(1/5)

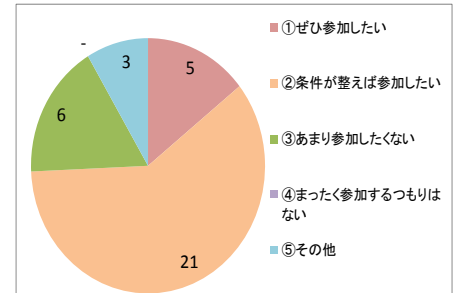
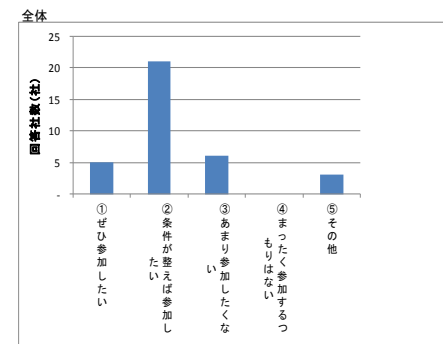
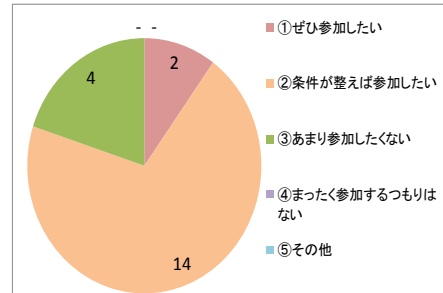
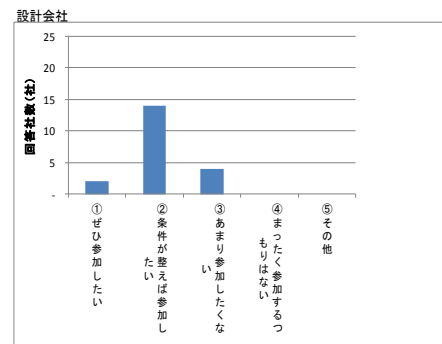
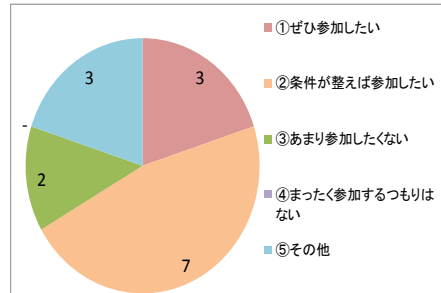
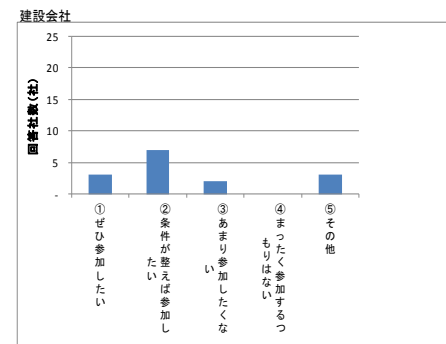
問1 説明内容は理解できましたか



問2 理解できなかったところはどの部分ですか。(複数回答可)



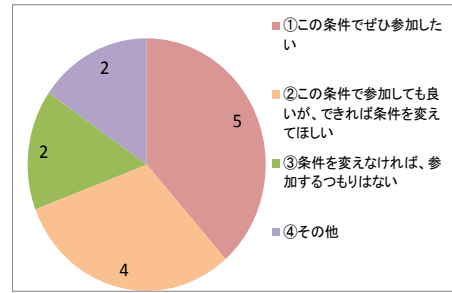
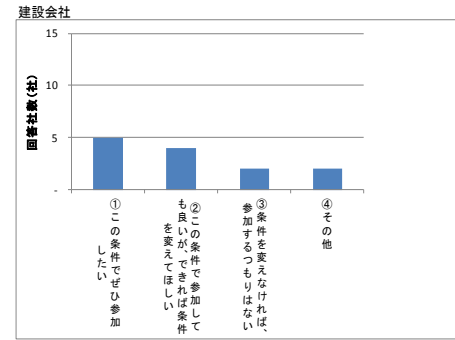
問3 現時点でこのような方式で発注された場合は入札に参加されますか。



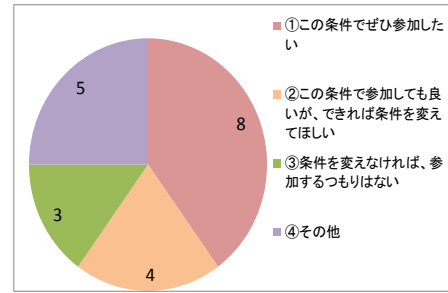
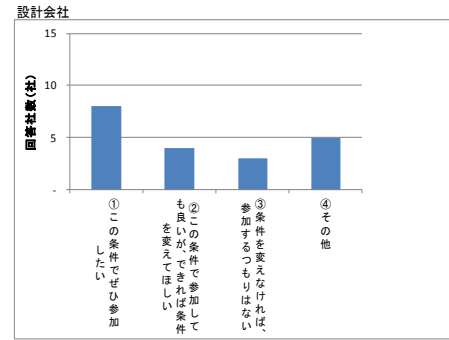
⑤その他:  
 ・弊社取扱いメニューと異なるため、参加致しかねます。  
 ・条件が整えば参加する

図 2 第 1 回参入意向調査 (H30. 1/23) のアンケート回答 問 4 (選択式) (2/5)

問4-1 発注方式(事業スキーム)は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。

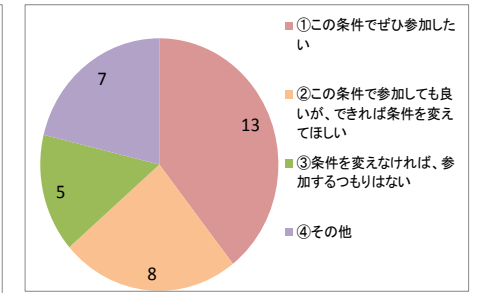
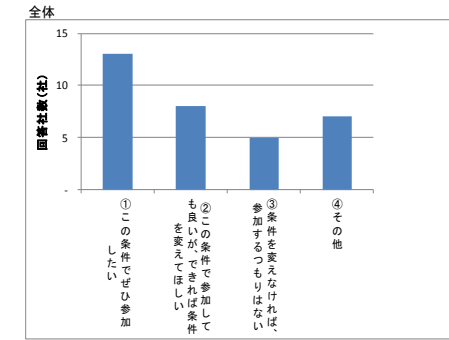


④その他:  
 ・管更生工法が含まれるようになれば検討したい。  
 ・弊社取扱いメニューと異なるため、参加致しかねます。

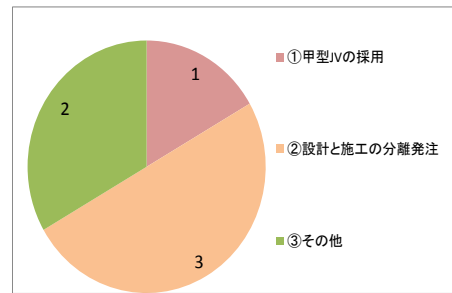
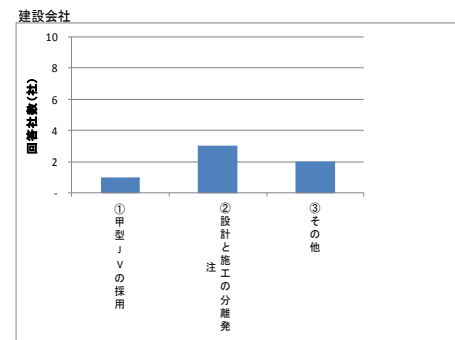


④その他:  
 ・設計業務の参加要件がわからないため検討できない。  
 ・参加困難  
 ・個別具体的な条件提示ではないので、条件の良否及び参加の可否を判断できない。

・地元への説明会等の対応や関係部署(埋設関係、警察等)への対応等民側にシフトしすぎているのではと思われますので、(=民側の負担大、コスト増大)その当りを再考していただければと思います。

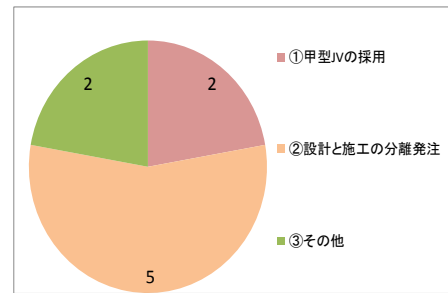
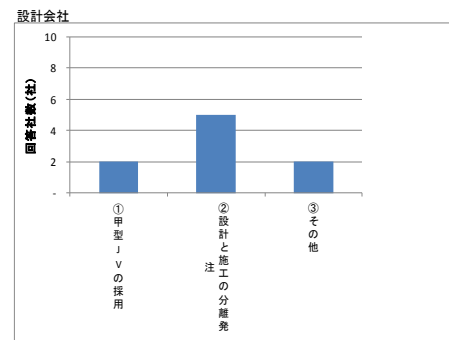


問4-2 どの条件が変更になれば、参加したいと思いますか。(複数回答可)



②の理由:  
 ・プロポーザル方式を採用するのであれば、受注の可否がJVを組むコンサルタント会社の能力に左右されるのではないかと懸念があり、建設会社の技術力が正しく評価されるかが疑問です。  
 ③その他:  
 ・設計段階から施工者のノウハウを取り入れる必要があるが、責任設計・責任施工の観点からECI方式が良いと思う。  
 ・施工JVは市内業者での構成(地産地消)

①の理由:  
 ・設計は工期、利益が大きく影響する為  
 ②の理由:  
 ・工期が長くなるだけで、設計施工を一括で請負うことのメリットを感じない。  
 ・市内に設計できる事務所が無いのでは。



①の理由:  
 ・詳細設計完了後に工事請負契約をJVと行う際、設計企業が傘下に入りJVになった場合の設計企業の役割(施工監理など?)が不明確かつ、工事中に発生する設計内容変更に対する責任の範囲が不明確になるのではないかと懸念。  
 ・乙型JVでないと参画が難しい。  
 ②の理由:  
 ・管渠の設計で各社の提案に大きな差が出るとは思われない。結果的に金額で優劣がつくのであれば、提案書作成のコスト及び労力を考えると発注内容によりDBに参加するかどうかを検討したい。

②の理由:  
 ・設計企業は、工事請負企業を選べない  
 ・設計コンサルとして、長期に渡る工事期間の拘束は厳しい。  
 ・中小企業が参加しやすい環境になれば  
 ・JV方式の経験がないので意思疎通がスムーズにできるか不安である。  
 ③その他:  
 ・DB方式の問題点が手探りの状況の中で、今回の対象区域は広く工期設定の5年間で良案であるか疑問である。  
 →代替案として、細分化して2年~3年程度のDBを先行着手して問題点を抽出し、検討、対策、改善を図ることが、好ましいと考えている。  
 →さらに、景気変動や企業業績による倒産リスクも回避できる。

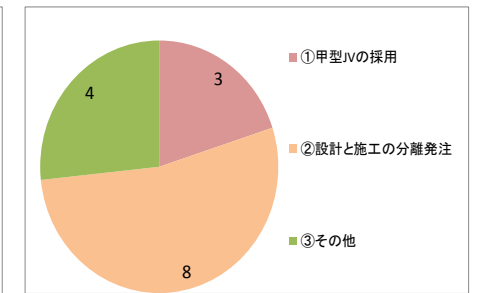
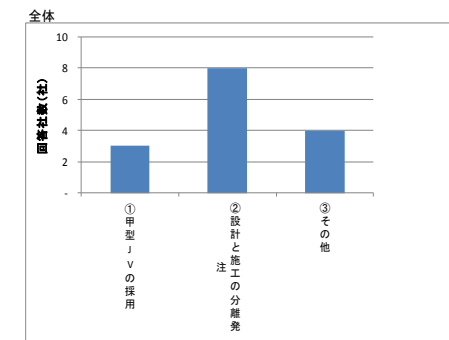
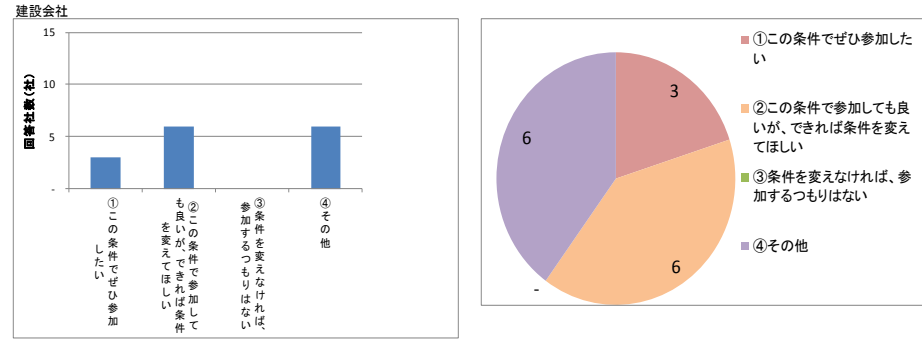


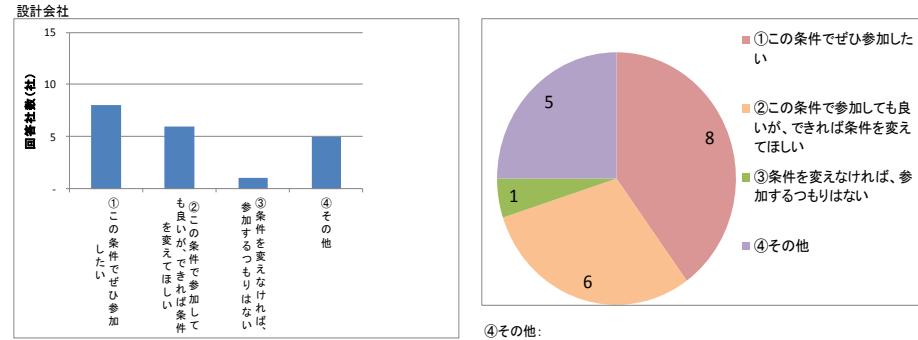
図3 第1回参入意向調査(H30.1/23)のアンケート回答 問5(選択式)(3/5)

問5-1 発注対象地区、工期は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。

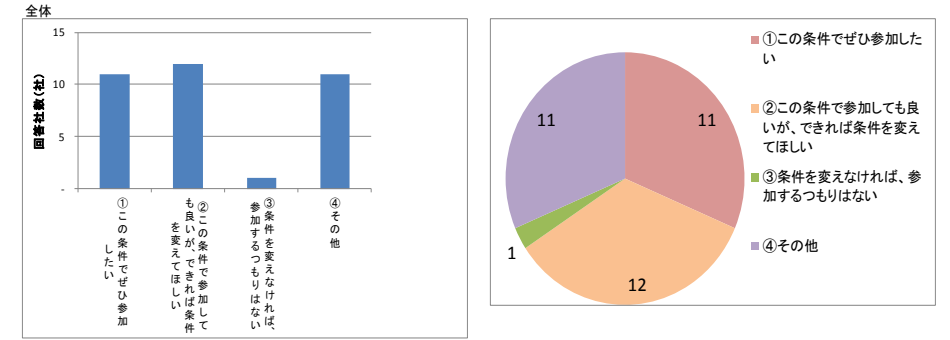


④その他:  
 ・参加すると思う  
 ・弊社取扱いメニューと異なるため、参加致しかねます。  
 ・内容について詳細な検討をしていないので判断できない。

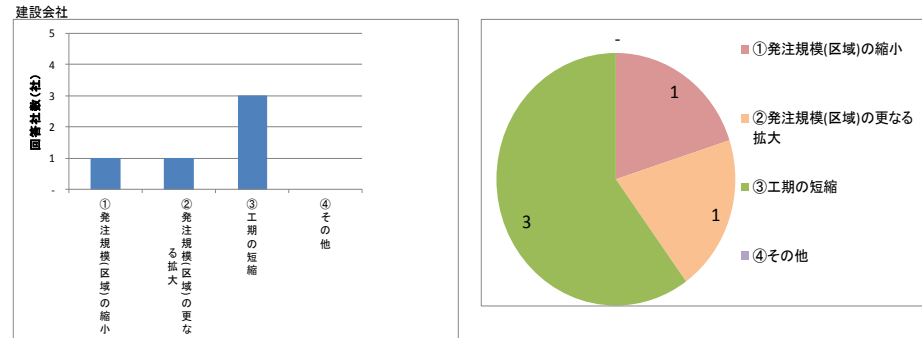
・乙型JV方式の採用を前提とした場合、一定規模以上の工事量を確保しなければ、事業のメリットが低下することになりかねないと思われる。その意味で、直工ベースの8億~9億という規模は妥当だと思います。  
 ・管更生工法が含まれるようになれば検討したい。



④その他:  
 ・設計業務の参加要件がわからないため検討できない。  
 ・参加困難  
 ・発注対象地区や工期は問題無いと考える。  
 ・設計期間の工期が不明のため、条件の良否及び参加の可否を判断できない。  
 ・当社の現状では参加不可です。

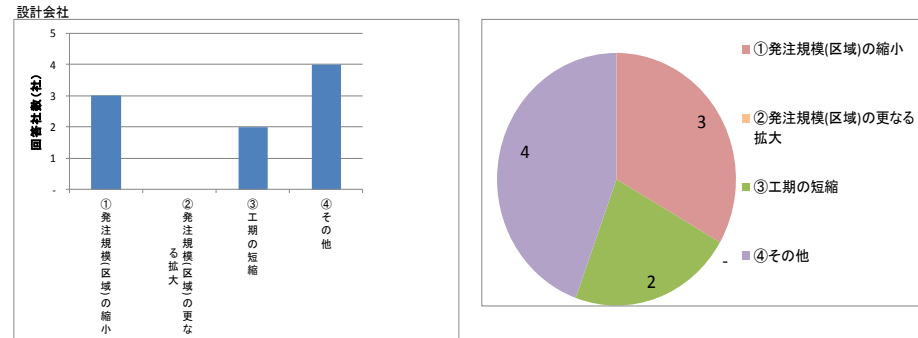


問5-2 どの条件が変更になれば、参加したいと思いますか。(複数回答可)



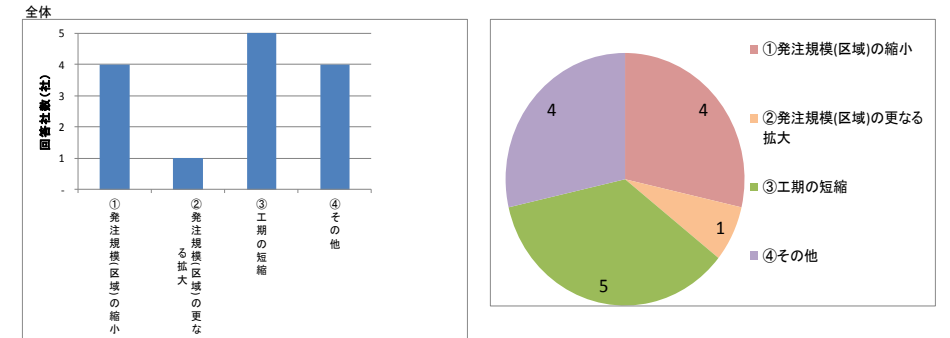
①の理由:  
 ・自社は特定建設業者ではないから。  
 ②の理由:  
 ・工期と契約金額のバランスを考えれば、発注規模は、大きい方が良い。  
 ・2工区に分けるのではなく、全体を1工区とした方が施工順序等について工夫の幅が広がるから。

③の理由:  
 ・材料・器材・人件費等 変動が読めない。  
 ・景気の変動による単価改正が間に合わないと思われる。(調査設計1年、施工3年)  
 ・技術者の拘束期間が長いから



①の理由:  
 ・中小企業が参加しづらい  
 ・発注対象地区の整備期間(工期)は最大で5ヶ年である。  
 ・この期間内に、発注規模に応じたすべての設計および施工に関連した作業を完了させる場合、個々の作業期間を短縮するために標準以上の作業体制の確保が必須となることで、特に施工業者の原価高騰に伴う参画意欲が危惧される。  
 ・初めての試みであれば、区域を小さく設定して、問題点を特定、分析、評価し、対策を講じてから、区域拡大を図ってほしい。

③の理由:  
 ・莫大な作業量の設計工期が短いと予測される  
 ・当初は、工期も2~3年でも良いと思う。  
 ④その他:  
 ・4地区それぞれに分けてのご発注を希望します。  
 ・設計と施工は分離発注とし、設計期間と工事期間との区分を希望する。  
 ・設計企業が工事請負企業と対等な立場になっているのが不明確なため、参加の可否判断が難しい。  
 ・今まで通りの入札であれば技術者の手持ち業務の状況により参加したい。



問5-3 どの程度まで区域を縮小すれば、参加したいと思いますか。その場合の工期はどれくらいですか。  
 ・規模5000~6000万、工期6~12ヶ月を希望

問5-4どの程度まで区域を拡大すれば、参加したいと思いますか。(問5-2で②と答えた方への質問)

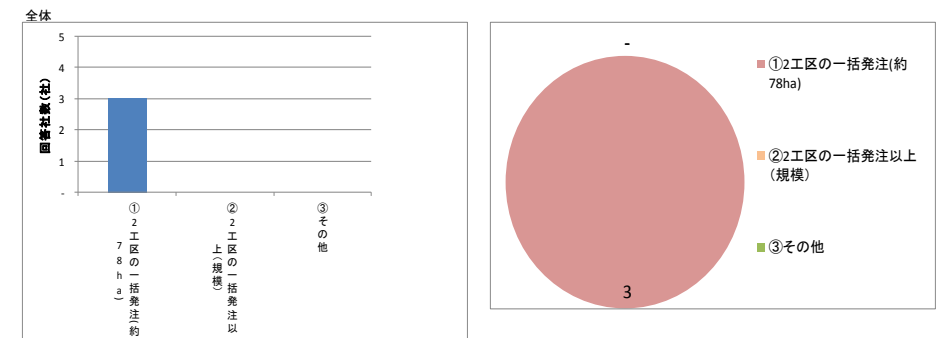
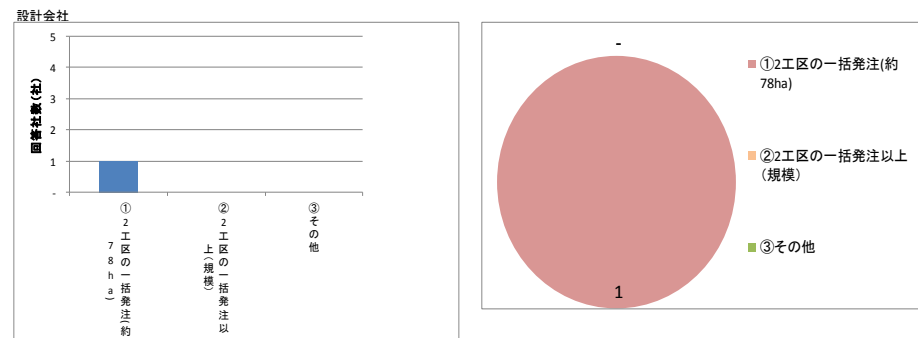
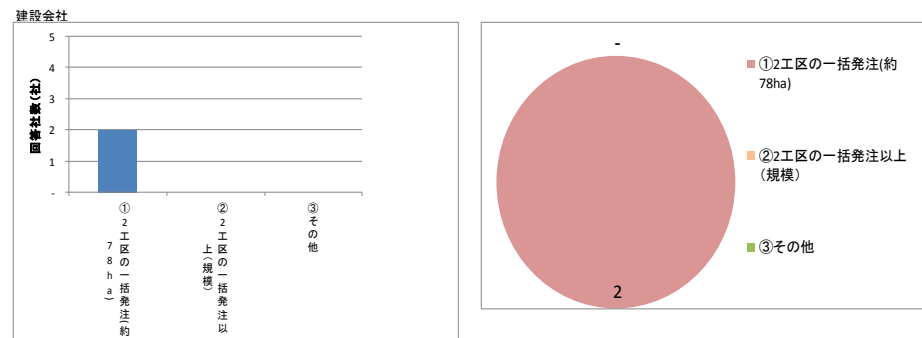
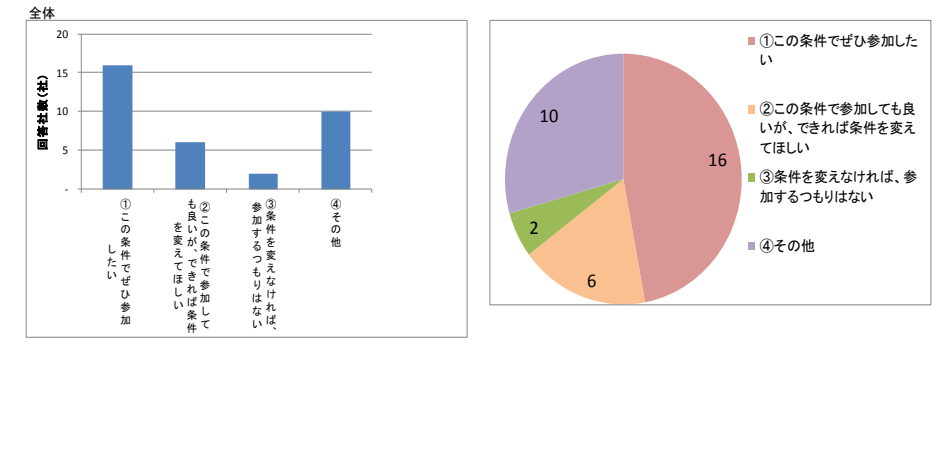
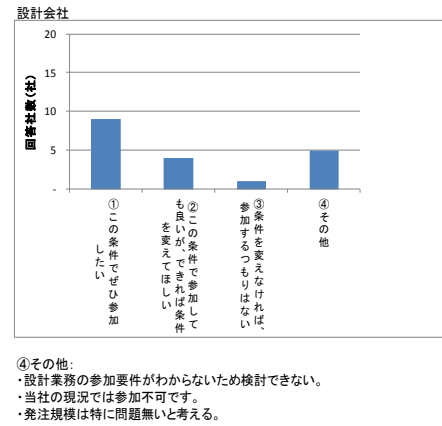
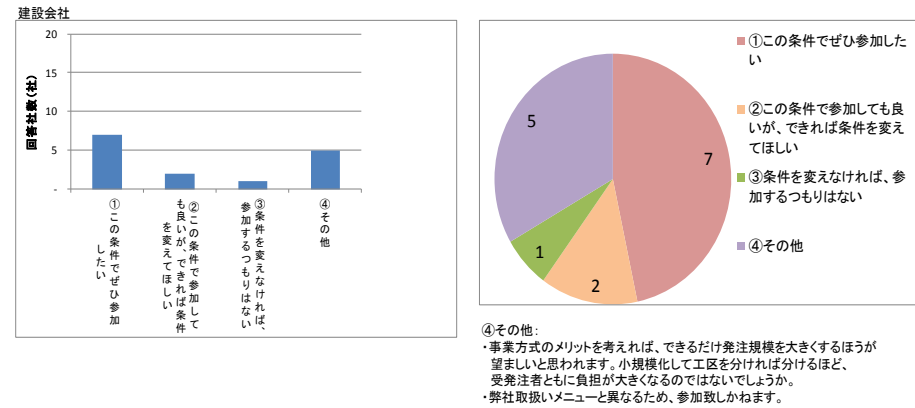


図 4 第 1 回参入意向調査 (H30. 1/23) のアンケート回答 問 6 ~ 問 7 (選択式) (4/5)

問 6-1 発注範囲と数量は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。

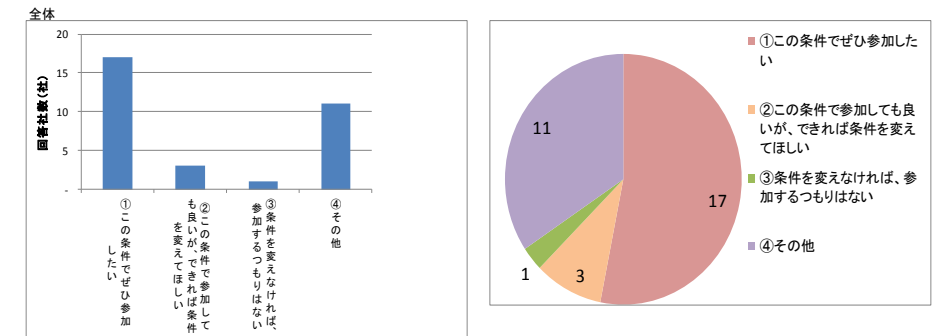
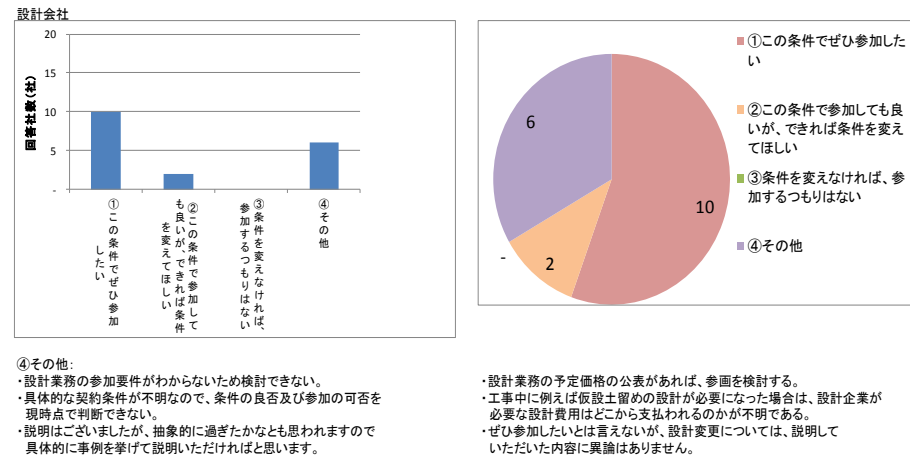
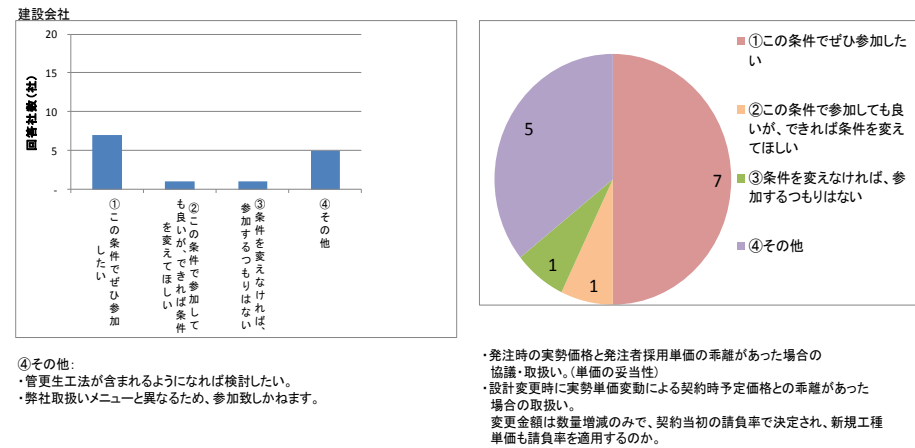


問 6-2 どのような条件であれば、参加したいと思いますか。

- ・事業年数が5年と長期になるため必要な間接経費、一般管理費の確保が条件となります。(直接工費が8~9億円に比べて割高になります。)

- ・設計工期が、十分確保されていると判断出来れば参加したい
- ・ぜひ参加したいとは言えないが、発注範囲と数量については、発注された時に弊社技術者の手持ち業務の状況により参加、不参加を判断させていただきますが、現時点では回答することはできません。ただ、施工業者からのノウハウ(新工法及び工事費低減等)を設計段階で反映するのがRIBの長所の一つと認識しておりますが、本事業の管渠設計では目新しいノウハウを受けられないと考えます。
- ・対象工区を見直し、工期を短めに分割発注可能とも思われる。そうすることで設計、施工の双方に対する負担も小さく、リスクが低減できる。長期の契約で受注の安定が図れることは、事業者にとって有益な内容である。しかし、その反面で、事業規模が大きければ、不測のリスクも顕在化することにもなり、契約上のルール変更のタイミングが遅れることも予想される。
- ・中小企業でも参加しやすい環境があれば参加します。
- ・整備期間5年(最大)が工程的にタイトであると思われるため、詳細設計の発注範囲として「土質調査」があるが、工期短縮を踏まえて、別途(基本設計の追加契約等)、先行して取得していただいた方がよい。
- ・併せて、測量調査の具体的な内容が不明であるが、上記と同様に先行できる作業を段取りしていただいた方がよい。
- ・また、事業費の中で、詳細設計の費用に関連する内容が不明であるが、工事費に含まれていない認識がよい。

問 7-1 設計変更は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。



問 7-2 どの条件が変更になれば、参加したいと思いますか。(複数回答可)

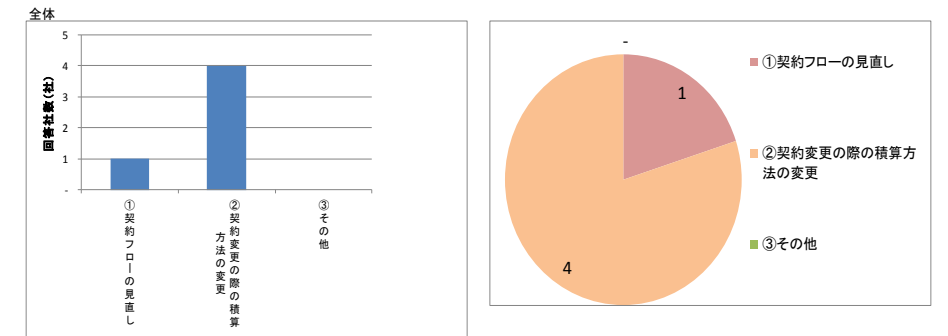
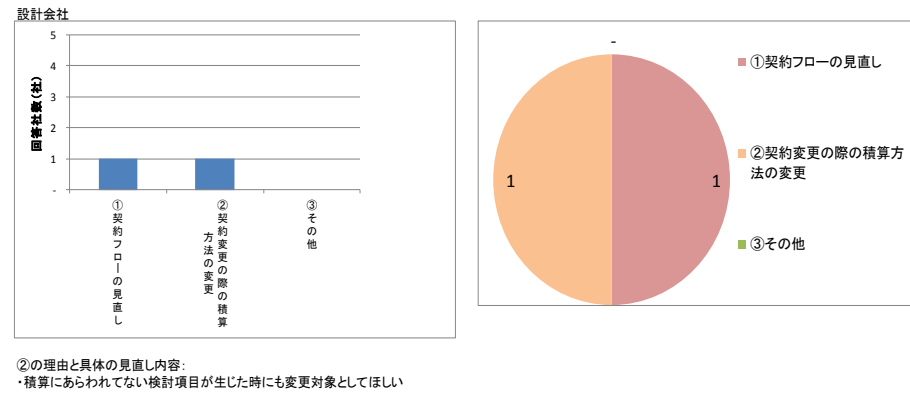
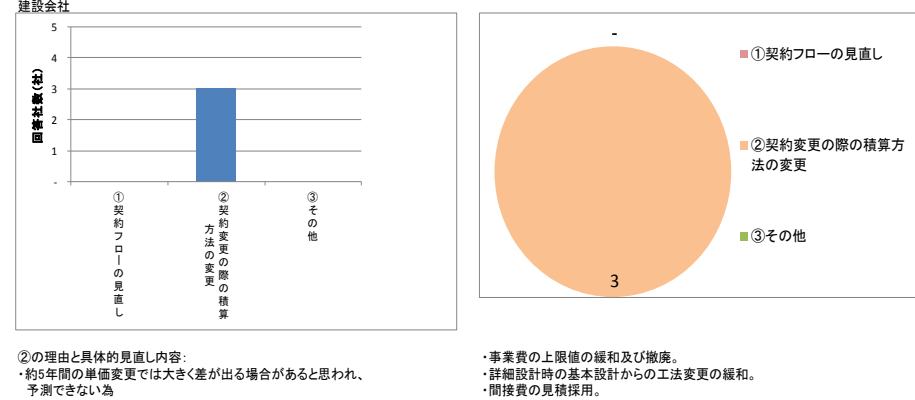
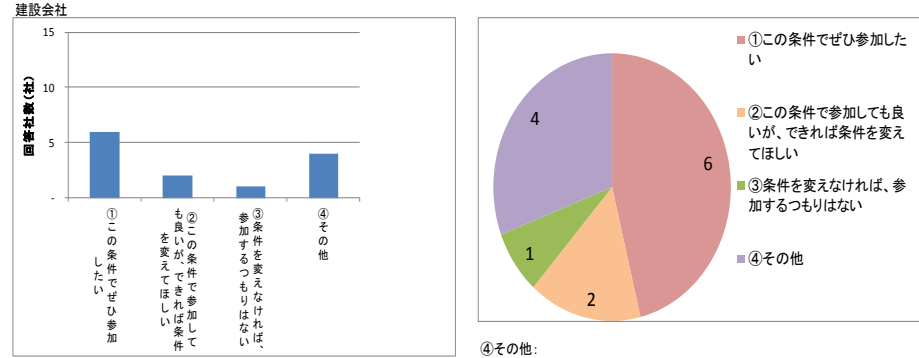
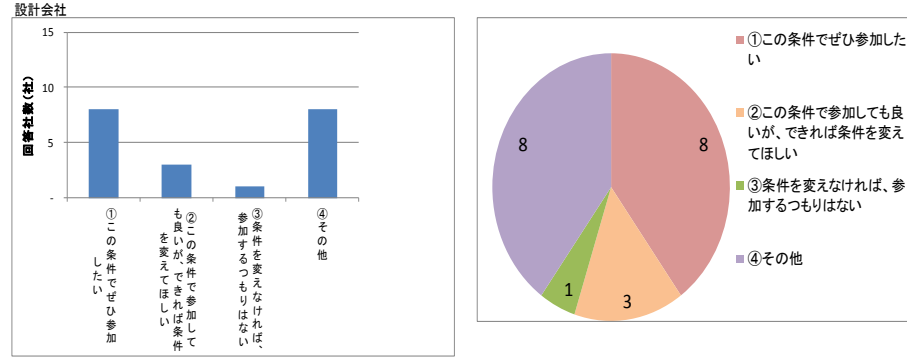


図5 第1回参入意向調査(H30.1/23)のアンケート回答 問8(選択式)(5/5)

問8-1 リスク分担は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。

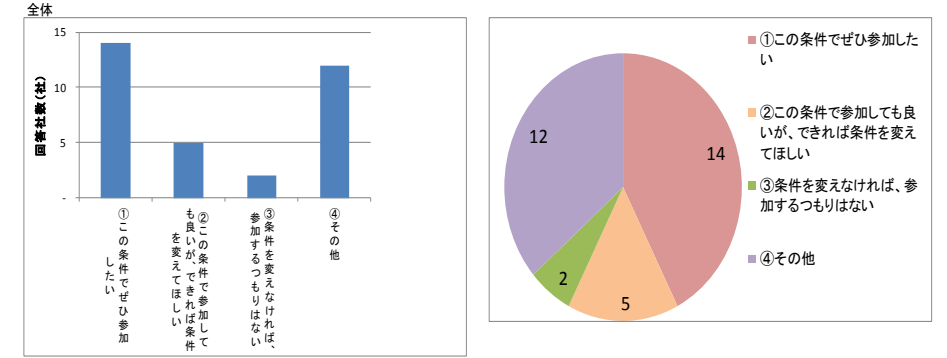


④その他:  
・弊社取扱いメニューと異なるため、参加致しかねます。

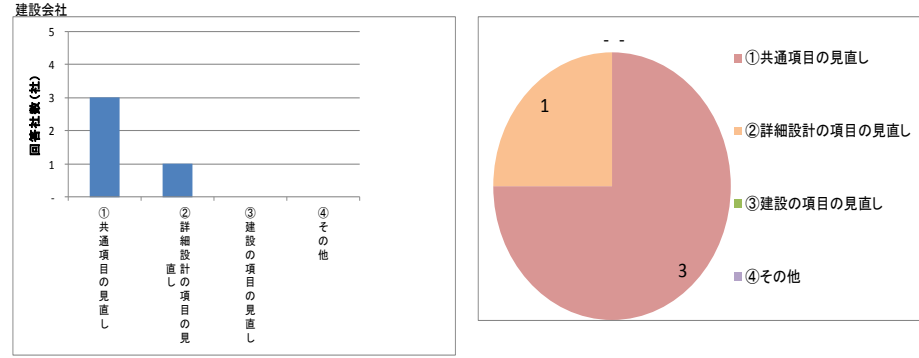


④その他:  
・設計業務の参加要件がわからないため検討できない。  
・具体的な契約条件が不明なので、条件の良否及び参加の可否を現時点で判断できない。  
・説明はございましたが、抽象的に過ぎたかなとも思われますので具体的に事例を挙げて説明いただければと思います。  
・ぜひ参加したいとは言えないが、リスク分担については、説明していただいた内容に異論はありません。

・基本協定内容による  
・設計企業が工事請負企業と対等な立場になっているのが不明確なため、参加の可否判断が難しい。  
・表11の「経済リスク」の「物価変動リスク」について、「設計・建設期間の物価変動を見込んだ金額を提案してもらい、変更を認めない」とあるが、物価変動への事後対応を考慮して頂きたい。  
・内容について説明がほとんどなかったため判断できませんでした。  
・今後のアドバイザー業務の中で具体的内容が提示されると思いますので、よろしくお願致します。

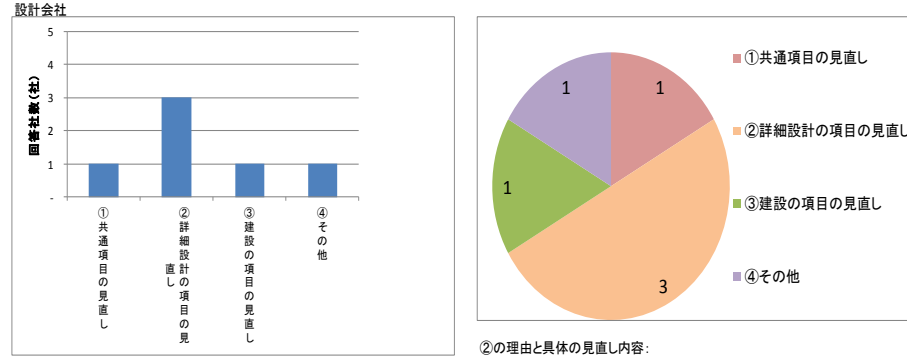


問8-2 どの条件が変更になれば、参加したいと思いますか。(複数回答可)



①の理由と具体的見直し内容:  
・物価・金利変動リスク

②の理由と具体的見直し内容:  
・設計が遅延した場合の建設工事へ与える影響への配慮がほしい(工期内の技術者変更等)



①の理由と具体的見直し内容:  
・法令変更リスク・リスク分担(民間)  
・リスクの大小に関わらず、施工側で負担すべきと考えている。

②の理由と具体的見直し内容:  
・住民対応リスク・リスク分担(民間)  
・住民の意見で、官民の責任範囲を明確に区分できるでしょうか。  
・リスク分担で、追加費用の事業者負担額が設計委託費以上の金額となる場合が懸念される。  
③の理由と具体的見直し内容:  
・物価変動リスク・リスク分担(民間)  
・未曾有の災害等での物価変動に対しては、単品スライド条項を適応すべき  
④その他:  
・住民対応に関することは発注者として関与してほしい

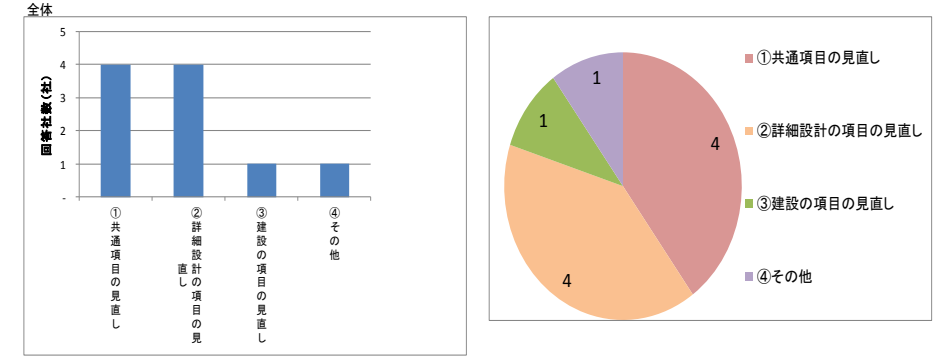


表2 新たな発注方式に関する自由意見とそれに対する上下水道局の考え方 **建設事業者**

分類 項目	下水道整備及び新たな発注方式に関する意見、要望及び感想等	上下水道局の考え方
工期	<p>■工期が長期であり、設計等で施工ができない期間の技術者・現場代理人の拘束を少なくするために工区毎や期間等で区切りをつけて技術者の変更できる機会を設けてほしい。</p>	<p>技術者の配置については、当該事業の規模や期間等の特殊性に鑑み、引き続き検討します。</p>
支払方法	<p>■請負工事代金の支払い方法について</p> <p>①前払金 ②中間前金 ③進捗率に合わせた出来高払等</p>	<p>①前金払は、建設業法に規定する建設工事で、請負金額が1件500万円以上であること等を条件に、各年度において、請負金額の10分の4以内で支払が可能です。また、従来の上限額6,000万円については、撤廃しました。</p> <p>②中間前金払は、既に前金払の支払いを行っている工事の各年度で、2分の1の工期経過やその期間に実施すべき出来高の確認等を条件に、その年度において、請負金額の10分の2以内で6,000万円を上限として支払が可能です。</p> <p>③出来高確定のための部分払を各年度において1回限り行うことが可能です。</p>
参入意向	<p>■弊社としましては、どのような形態であれ、地元の事業計画には積極的に参入したいと考えております。今回事業におきましても、全国に先立つモデル都市として、官民が一体となって取り組む画期的な事業であると聞いています。それゆえに、意欲をもって、地元企業として十分な協力をさせていただきたい所存です。</p> <p>しかしながら、機会を与えていただかなければ、その意欲が実ることありません。何卒ご配慮いただき、地元企業にとっても活力の生まれる事業計画にさせていただきたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。</p>	<p>具体的な参加要件については、本市においてPPPを導入するうえでの特性や課題を精査したうえで、地元企業の皆様にも、この事業に参加し易くなるように配慮した実施要領の策定を検討します。</p>
発注方式 設計変更 リスク	<p>①最低落札価格の引き上げ（この問題を解決せずにDB方式は有りえない） ②変更の問題（実情に合致した柔軟な変更） ③リスクの問題（業者側に立ったリスク分担）以上です。</p>	<p>①事業者決定方法は、プロポーザル方式を採用する予定です。この方式では、価格以外に、事業者の技術やノウハウを活かした事業期間の短縮や地元対応等の提案に対して、総合的に判断しますので、過度な価格競争を回避できると考えています。</p> <p>②天災その他の不可抗力により設計どおり施工できない場合や、設計図書に示された施工条件と実際の現場が一致しない場合等のほか、一定の条件に該当する場合は契約変更を実施する予定です。</p> <p>③詳細なリスク分担は、今後、検討していきますが、事業者が一方的に不利にならないよう配慮します。</p>
人件費 間接費 工事内容 JV	<p>①事業エリアが広いと、配置職員が多数かかると考えられる。（地元調整に人数がかかるのでは？） ②通常工事に比べて間接費が多くなることや技術者一人当たりの一般管理費が必要になるため、工事費用が増大すると思われる。 ③宅内への引き込み管の施工は無いものと考えています。 ④施工は単独施工（地元業者とのJVではない）と考えています。</p>	<p>①②通常の設計施工分離発注には含まれない地元説明、移設協議等の業務については、経費を別途計上することを考えています。その上で効率的な人員配置を提案いただければと思います。</p> <p>③本管から宅内への取付管及び宅内最終樹までの施工は当該事業に含まれますが、宅内の排水設備工事までは含みません。</p> <p>④共同企業体の構成要件等を緩和し、事業者が参加し易い条件を設定したいと考えています。</p>
JV	<p>■土木施工JV企業は、全て加古川市内本店の条件などで地産地消100%。</p>	<p>具体的な参加要件については、今後、事業の規模や特徴、課題を精査したうえで、地元企業の皆様にも、この事業に参加し易くなるように配慮した実施要領の策定を検討します。また、共同企業体の構成要件等についても緩和することを考えています。</p>
その他	<p>■面整備の進捗に合わせて、管渠の接続先である下水処理場の水処理設備の増設計画はあるでしょうか。</p> <p>将来的に、管渠の維持管理とポンプ場の運転管理を一体で管理していく可能性はあるでしょうか。</p>	<p>当市公共下水道は、兵庫県の加古川下流域下水道と整合した流域関連公共下水道であり、汚水については、県が管理・運営する浄化センターにおいて処理しているため、処理施設の増設計画についての言及は、差し控えさせていただきます。</p> <p>管渠の維持管理とポンプ場の運転管理との一体的管理については、現在策定を進めているストックマネジメント計画において、検討を要するものと考えております。</p>



表3 新たな発注方式に関する自由意見とそれに対する上下水道局の考え方 **設計事業者**

分類 項目	下水道整備及び新たな発注方式に関する意見、要望及び感想等	加古川市上下水道局の考え方
発注方式	<p>■ 今後は、コスト等の問題により、PPP等の手法による発注形態が主流になってくようかと思っておりますので、当社としても（少なくとも現状では当社は参画する体制ではございませんが、）注目させていただいています。</p> <p>その中で、加古川市様が、関西で唯一のモデル事業でございますので、大変とは存じますが、今後の見本となるような体制を整えていただくことを望みます。</p>	<p>早期の未普及解消を実現するため、国や先行都市との意見交換を行い、できるだけ多くの事業者に参加いただけるよう検討しているところであり、今後も皆様方からのご意見を参考としながら手続きを進めることとしております。</p>
入札手続	<p>■ 入札公告、入札説明書及び仕様書等を今後ご提示して頂けないでしょうか。</p>	<p>平成30年度前半に、実施方針(案)及びプロポーザル実施要領(案)等を公表する予定としております。</p>
参入意向	<p>■ 中小企業の建設コンサルタントとして、DB方式の参入に対する意欲はあります。業務の内容に関しても、中小企業を対象に、競争入札により行われていた内容と比較して大差ありません。プロポーザルの参加要件で、中小企業でも参加可能な内容であれば参加させていただきます。不安は条件が明確になった段階で、今回の説明会参加企業の参入機会がなくなることです。貴市の試みにおいて、弊社はDBの実績を得たいと考えています。</p>	<p>具体的な参加要件については、当市においてPPPを導入するうえでの特性や課題を精査したうえで、できるだけ多くの事業者に参加いただけるよう検討します。</p>
	<p>■ 説明会に参加させて頂きましたが、申し訳ありませんが弊社が参加できる規模で無いと判断しました。</p>	<p>平成30年度前半にプロポーザル実施要領(案)等を公表する予定です。提出された意見を踏まえ、1月23日に開催した説明会の内容から若干の変更がなされる可能性があります。公表された内容をご確認のうえ、検討いただければと思います。</p> <p>下水道整備事業は、今後も従来と同様の設計施工分離発注方式でも引き続き実施していきますので、ご理解、ご協力いただければと思います。</p>
	<p>■ 今回の方式ではどうしても大企業が有利になり、中小企業が参加しづらく思います。</p>	<p>事業規模が大きいため、市、事業者ともに体制の確保が必要になると考えており、共同企業体の構成要件等を緩和し、事業者が参加し易い条件を設定したいと考えています。</p> <p>一方で、下水道整備事業は、今後も従来と同様の設計施工分離発注方式でも引き続き実施していきますので、ご理解、ご協力いただければと思います。</p>
発注方式 JV	<p>■ 新しい試みであるので、今後全国的に普及していくことを考えれば興味はあるが、建設コンサルトとしては従来型の通常業務と比べてメリットは無いように感じられる。また、実際に応募する際は、施工業者をどうやって選ぶかが難しいと考えている。</p>	<p>設計業者のメリットとしては、以下を考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロポーザル方式の採用による過度な価格競争の回避</li> <li>・ 閑散期を含めた業務の平準化</li> </ul> <p>（詳細設計が複数年業務となる場合）</p> <p>また、共同企業体の構成について要件等を緩和し、事業者の組合せの自由度が上がるよう条件を設定したいと考えています。</p>
入札手続	<p>■ 『募集公告』、『提案書作成要領』、『基本協定』等、それぞれの詳細な中身について不明な点がある。</p> <p>発注シミュレーションのような企画があれば・・・。</p>	<p>平成30年度前半に実施方針(案)及びプロポーザル実施要領(案)等を公表する予定です。その際、質問期間を設ける予定ですので、ご不明な点について質問をいただければと考えています。</p>
発注方式	<p>■ 現場での工事が始まった段階から、設計企業は工事請負業者の下請けになってしまうように感じた。そのため、工事進捗にともなって発生する懸案事項への対処が工事請負業者のやりやすい方に動いていくのではないかと感じた。</p>	<p>ご指摘いただいたようなリスクを避けるため、詳細設計と施工とを分離して契約する予定です。また、詳細設計に現場監理業務を含める予定としており、設計変更については、その必要性について、事前に市と協議していただくこととなります。</p>
JV	<p>■ DBやECIについては施工業者不足の解消策として他のお客様からも（下水道整備以外）お話をお聞きしますが、現状では工事会社とのJVについては実績が少なく、参加資格要件によってはJVを組めるかどうかの問題があると思います。今回の説明では参加資格要件等については今後アドバイザリー業務等で決定するとのことですので、具体的に参加できるかどうかは配置予定技術者の手持ち状況も含めて公告内容を確認の上、対応させて頂きたいと思います。</p>	<p>具体的な参加要件については、当市においてPPPを導入するうえでの特性や課題を精査したうえで、できるだけ多くの事業者に参加いただけるよう検討します。また、共同企業体の構成要件等を緩和し、事業者が参加し易い条件を設定したいと考えています。平成30年度前半に実施方針(案)及びプロポーザル実施要領(案)等を公表する予定です。その際、質問期間を設ける予定ですので、ご不明な点について質問をいただければと考えています。</p>
その他	<p>■ 説明会に参加させていただき、現在の下水道整備に対する課題や社会の動向の変化等について知ることができ、有意義であったと感じております。ありがとうございました。</p>	<p>平成30年度前半にプロポーザル実施要領(案)等を公表する予定です。提出された意見を踏まえ、1月23日に開催した説明会の内容から若干の変更がなされる可能性があります。公表された内容をご確認のうえ、検討いただければと思います。</p>

# 1. アンケート

## 新たな発注方式に関するアンケート

本日の参入意向調査において、新たな発注方式に対する市の事業概要（案）を説明しました。このアンケートは、この事業概要（案）に関して各企業の皆様の考えをお聞かせいただく調査です。

なお、提出期限はまことに勝手ながら平成30年2月9日（金）といたします。

回答者 会社名 \_\_\_\_\_

職・氏名 \_\_\_\_\_

### 問1. 説明内容に関する質問

説明内容は理解できましたか。

- ①理解できた ⇒ 問3へ
- ②だいたい理解できた ⇒ 問2へ
- ③あまり理解できなかった ⇒ 問2へ
- ④まったく理解できなかった ⇒ 問2へ
- ⑤その他（ \_\_\_\_\_ ）

## 問2. 問1で②、③、④と答えた方への質問

理解できなかったところはどの部分ですか。（複数回答可）

- ① (1) 発注方式（事業スキーム）
- ② (2) 発注対象地区の概要
- ③ (3) 工期
- ④ (4) JV（共同企業体）形式と契約フロー
- ⑤ (5) 発注範囲と数量、事業費
- ⑥ (6) 事業者選定方式
- ⑦ (7) 設計変更とリスク分担
- ⑧ その他（ )

## 問3. 今後、設計・施工一括発注方式による発注が行われた場合に関する質問

現時点でこのような方式で発注された場合は入札に参加されますか。

- ① ぜひ参加したい
- ② 条件を整えば参加したい
- ③ あまり参加したくない
- ④ まったく参加するつもりはない
- ⑤ その他（ )

## 問4. 発注方式（事業スキーム）（説明資料 P2、P10）に関する質問

問4-1.

発注方式（事業スキーム）は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのよう  
にお考えになりますか。

- ① この条件でぜひ参加したい
- ② この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい
- ③ 条件を変えなければ、参加するつもりはない
- ④ その他（ )

問4-2.（問4-1.で②、③と答えた方への質問）

どの条件が変更になれば、参加したいと思いますか。（複数回答可）

- ① 甲型 JV の採用 （理由： )
- ② 設計と施工の分離発注（理由： )
- ③ その他（ )

## 問5. 発注対象地区、工期（説明資料P3～9）に関する質問

### 問5-1.

発注対象地区、工期は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。

- ①この条件でぜひ参加したい
- ②この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい
- ③条件を変えなければ、参加するつもりはない
- ④その他（ ）

### 問5-2.（問5-1.で②、③と答えた方への質問）

どの条件が変更になれば、参加したいと思えますか。（複数回答可）

- ①発注規模(区域)の縮小（理由： ）
- ②発注規模(区域)の更なる拡大（理由： ）
- ③工期の短縮（理由： ）
- ④その他（ ）

### 問5-3.（問5-2.で①と答えた方への質問）

どの程度まで区域を縮小すれば、参加したいと思えますか。その場合の工期はどれぐらいですか。

- 規模：（ ）  
工期：（ ）

### 問5-4.（問5-2.で②と答えた方への質問）

どの程度まで区域を拡大すれば、参加したいと思えますか。

- ① 2工区の一括発注(約78ha)
- ② 2工区の一括発注以上（規模： ）
- ③ その他（ ）

## 問 6. 発注範囲と数量（説明資料 P12）に関する質問

問 6-1.

発注範囲と数量は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。

- ①この条件でぜひ参加したい
- ②この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい
- ③条件を変えなければ、参加するつもりはない
- ④その他（ ）

問 6-2.（問 6-1.で②、③と答えた方への質問）

どのような条件であれば、参加したいと思いますか。

（ ）

## 問 7. 設計変更（説明資料 P15～16）に関する質問

問 7-1.

設計変更は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。

- ①この条件でぜひ参加したい
- ②この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい
- ③条件を変えなければ、参加するつもりはない
- ④その他（ ）

問 7-2.（問 7-1.で②、③と答えた方への質問）

どの条件が変更になれば、参加したいと思いますか。（複数回答可）

- ①契約フローの見直し  
（理由と具体的見直し内容 : ）
- ②契約変更の際の積算方法の変更  
（理由と具体的見直し内容 : ）
- ③その他（ ）

## 問 8. 官（市）と民間事業者のリスク分担（説明資料 P17～19）に関する質問

問 8-1.

リスク分担は、本日の説明内容の採用を考えていますが、どのようにお考えになりますか。

- ①この条件でぜひ参加したい
- ②この条件で参加しても良いが、できれば条件を変えてほしい
- ③条件を変えなければ、参加するつもりはない
- ④その他（ ）

問 8-2.（問 8-1.で②、③と答えた方への質問）

どの条件が変更になれば、参加したいと思えますか。（複数回答可）

- ①共通項目の見直し  
（理由と具体的見直し内容： ）
- ②詳細設計の項目の見直し  
（理由と具体的見直し内容： ）
- ③建設の項目の見直し  
（理由と具体的見直し内容： ）
- ④その他（ ）

●下水道整備及び新たな発注方式に関する意見・要望、このアンケートの感想などご自由にお書きください。

質問は以上です。

### 【アンケート回答送付先】

※アンケートは電子メールによる回答とさせていただきます。  
送付メールの件名を「整備方針アンケート」と記載して送付してください。

説明会終了後、受付でお聞きしたアドレス(御名刺)に、メールをお送りします。

回答データ入力後、返信してください。

担 当：加古川市上下水道局下水道課

電 話：079-427-9287

E-mail：gesuiken@city.kakogawa.lg.jp